

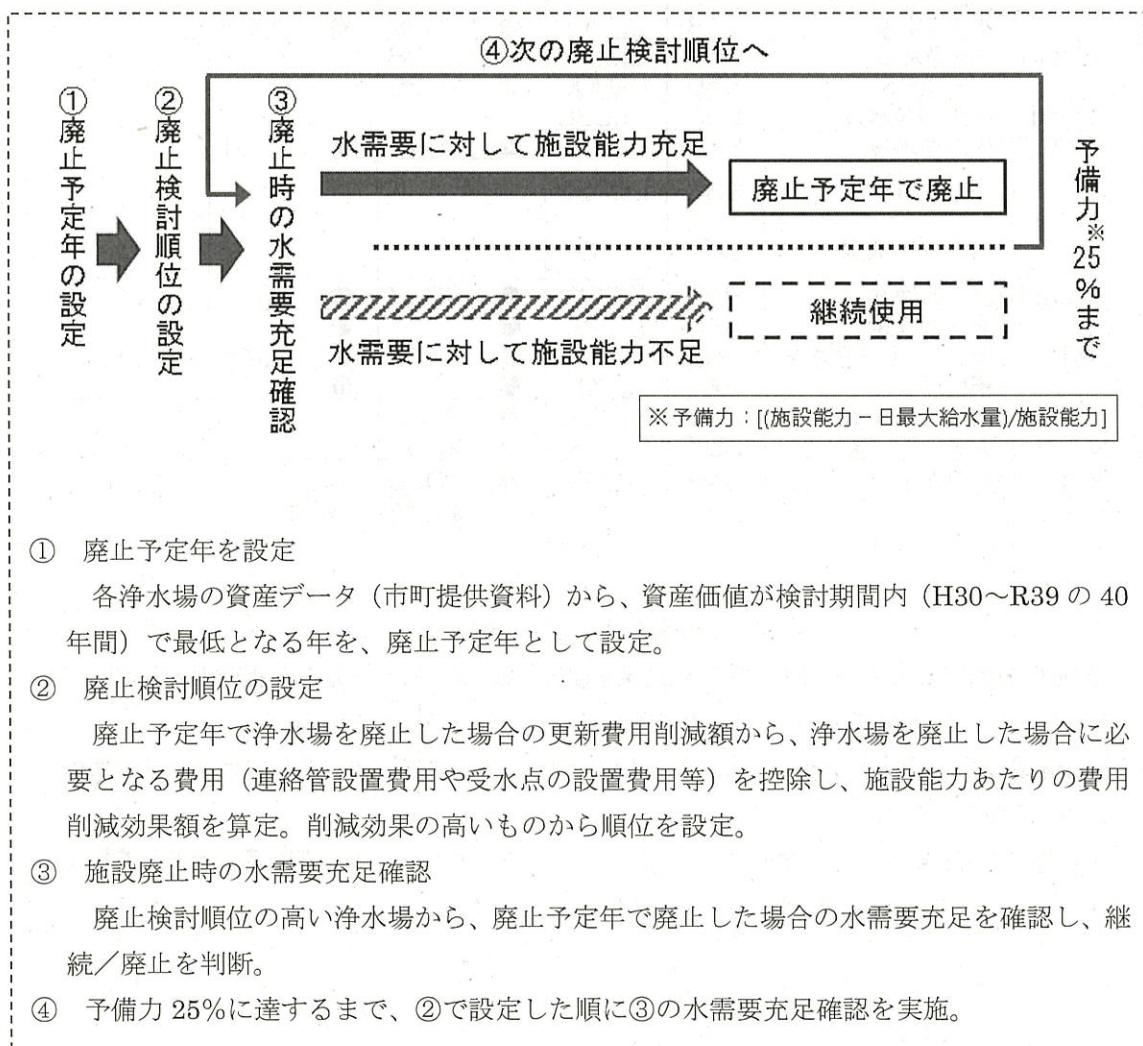
府営水道と受水市町全体での適正な施設規模の検討について(検討経過) (第4章 4 (1) 施設統廃合による施設規模の適正化 関連)

京都府営水道では、平成26年の京都府営水道事業経営審議会第1次答申において、府営水道と受水市町の施設トータルで適正な規模や配置の検討が必要との問題提起がなされたことを受け、コストとリスクのバランスを考慮した、「施設統廃合案」を作成し、その効果について財政シミュレーションを実施しました。

京都府営水道ビジョン(第2次)本編では、施設統廃合案の概要とその効果を掲載していますが、施設統廃合案作成の検討過程について以下に示します。

1 統廃合対象浄水場の選定方法

施設統廃合案における統廃合対象浄水場は、以下の手順により選定しました。



2 検討結果

施設統廃合案として下表のとおり2案を作成しました。

施設統廃合案 対象施設一覧

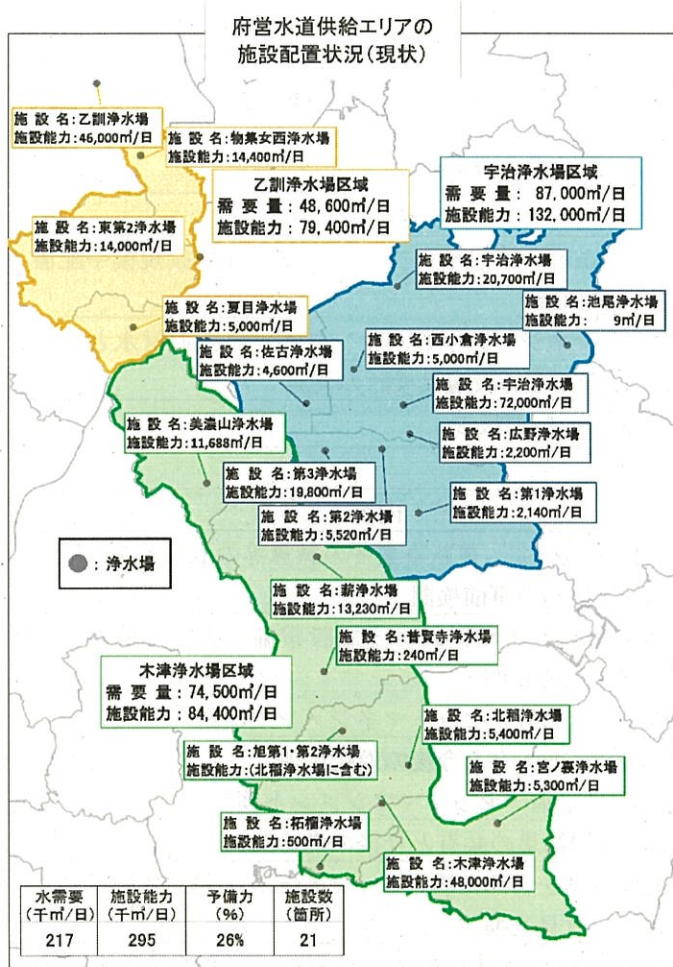
市町	浄水場名	稼働年	配水能力 (m ³ /日)	統廃合案① (大規模集約)		統廃合案② (小規模分散)		備考
				対象	想定 年度	対象	想定 年度	
京都府	宇治浄水場	S39	72,000			●	2043	廃止は1系列
	木津浄水場	S52	48,000					
	乙訓浄水場	H12	46,000			●	2050	
宇治市	宇治浄水場	S52	20,700					
	西小倉浄水場	H1	5,000	●	2043	●	2057	
	広野浄水場	R3	2,200					
	池尾浄水場	H12	9					
城陽市	第1浄水場	S48	2,140	●	2038	●	2038	
	第2浄水場	S50	5,520	●	2038			
	第3浄水場	S55	19,800	●	2035			
八幡市	美濃山浄水場	S56	11,688					
久御山町	佐古浄水場	S43	4,600	●	2043	●	2051	
京田辺市	薪浄水場	S63	13,230					
	普賢寺浄水場	S47	240					
木津川市	宮ノ裏浄水場	H25	5,300	●	2057	●	2056	
精華町	北稻浄水場	S34		●		●		
	旭第1・第2浄水場	S54	5,400	●	2048	●	2048	
	柘榴浄水場	H9	500	●		●		
向日市	物集女西浄水場	S45	14,400	●	2033			
長岡京市	東第2浄水場	S57	14,000	●	2057			
大山崎町	夏目浄水場	S49	5,000	●	2039			

●は統廃合対象

施設統廃合案に関する留意点

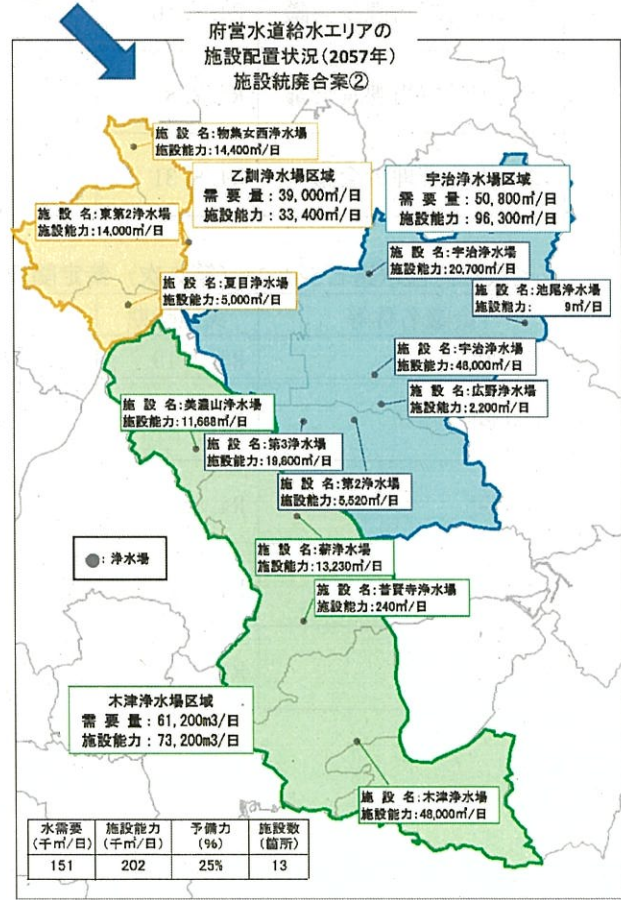
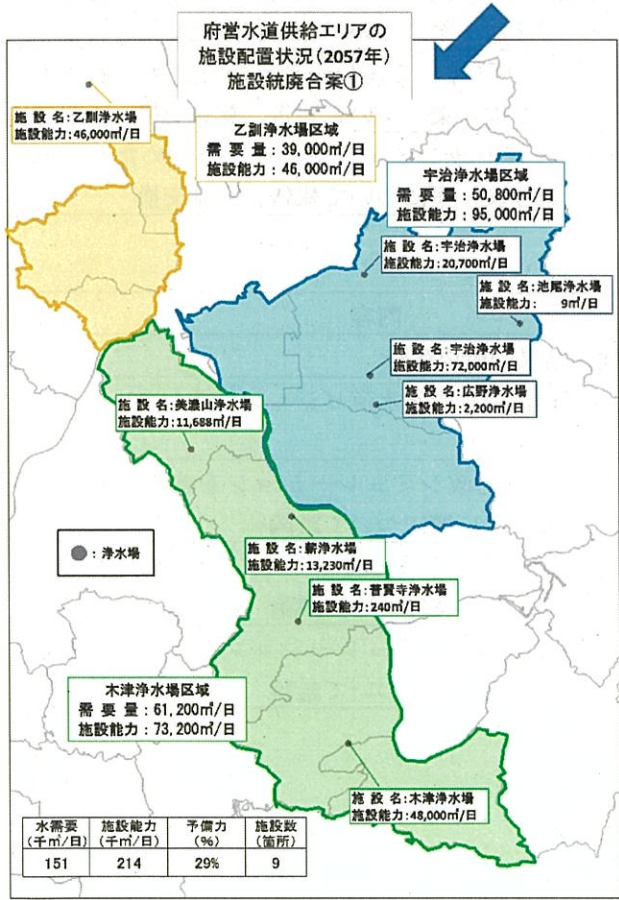
- 施設統廃合案は、あくまでも費用削減効果を検証するため、府が一定の前提条件を仮定して選定したものであり、実際にこれら施設の統廃合計画があるわけではありません。
- 統廃合対象施設及び想定年度は、浄水場の老朽化具合や施設更新時における水量確保の観点から設定しています。
- 本検討の基礎となる各種数値については、各市町の整備計画、経営戦略等は反映しておらず、事業者が作成している計画等とは同一ではありません。

施設統廃合案における主な条件と施設配置状況



水需要	H30年度の水需要予測結果※1
平時	各区域の日最大給水量
非常時	各区域の日平均給水量
対象施設	H31.3 現在稼働の浄水施設(廃止予定施設は対象外)
廃止施設選定条件	資産の老朽度、施設廃止に要する費用(浄水場廃止に伴う代替施設整備費用等)及び廃止時の水需要
リスク想定	浸水※2、土砂※3、渇水※4の事象発生時に影響を受ける浄水場を除いて日平均給水量を、継続施設の施設更新時には当該浄水場の能力を除いて日最大給水量をそれぞれ超える施設能力を確保
施設統廃合案①	大規模集約を念頭に、府営水道の施設を維持し、市町の施設を削減する案
施設統廃合案②	小規模分散を念頭に、府営水道の施設を削減し、市町の施設を維持する案

※1: 京都府営水道水需要調査等業務委託(H31.3)
 ※2: 洪水浸水想定区域(想定最大規模)による(国土地理院公表「重ねるハザードマップ」)
 ※3: 土砂災害区域による(国土地理院公表「重ねるハザードマップ」)
 ※4: 府営水道の制限率(過去最大)



3 検討経過

京都府では、受水市町や有識者の意見も聞きながら、施設統廃合案の作成や財政シミュレーションを実施し、府営水道と受水市町全体での適正な施設規模の検討を進めてきました。

<府営水道と受水市町全体でのアセットマネジメント検討関連>

名称	内容
京都府営水道経営審議会第1次答申（H26.11）	府営水道と受水市町の施設トータルでの適正な施設規模や配置検討の必要性の問題提起
京都府営水道ビジョン（改訂版）（H30.3）	コストとリスクマネジメントのバランスがとれた府営水と自己水の施設全体での適正な施設規模検討の実施
第10回経営審議会（R3.1.27）	H30～R1 検討結果の概要報告

会議名称等	実施時期	内容
京都府営水道連絡協議会専門部会	H27.7.9	施設共同化の研究、更新事業費の試算等の取組説明 ⇒H30以降検討の事前検討
受水市町担当課長会議	H30.4.25	府営水道と受水市町における施設整備の方向性検討について今後の取組説明 ⇒H30の府営水道アセットマネジメント検討
受水市町管理者会議	R1.8.19	H30 検討結果の共有と今後の取組説明 ⇒R1の府営水道アセットマネジメント検討
受水市町中間報告	R2.9	H30～R1 検討結果の共有と今後の進め方について意見交換
受水市町担当課長会議	R3.3.15, 16	施設統廃合案を含めた府営水道ビジョン（第2次）案について報告、意見交換
受水市町担当課長会議	R4.5.16	施設統廃合案及び財政シミュレーションを含めた府営水道ビジョン（第2次）案について報告、意見交換
受水市町担当課長会議	R4.7.8	施設統廃合案及び財政シミュレーションを含めた府営水道ビジョン（第2次）案について報告、意見交換
受水市町管理者会議	R4.8.31	施設統廃合案及び財政シミュレーションを含めた府営水道ビジョン（第2次）案について報告、意見交換

<京都府営水道ビジョン（第2次）策定関連>

会議名称等	実施時期	内容
第1回	R3.3.19	H30～R1 検討結果の概要報告
第3回	R4.3.23	施設統廃合案を含めた府営水道ビジョン（第2次）案について議論
第4回	R4.5.19	施設統廃合案及び財政シミュレーションを含めた府営水道ビジョン（第2次）案について議論
第5回	R4.7.14	施設統廃合案及び財政シミュレーションを含めた府営水道ビジョン（第2次）案について議論
第6回	R4.9.6	施設統廃合案及び財政シミュレーションを含めた府営水道ビジョン（第2次）案について議論